

地域における公益的な取組 事例

社会福祉法人 思恩会

活動名	退所者に対する継続的支援（施設退所者支援・居場所作り）
活動の分類	地域の要支援者に対する相談支援
対象エリア	不問
対象者	<input type="checkbox"/> 対象エリアの住民 <input type="checkbox"/> 子ども <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 生活困窮者 <input checked="" type="checkbox"/> 卒園生・退所者 <input type="checkbox"/> その他
頻度・日時	随時対応
活動で連携している団体等	
開始時期	
活動の概要 ※別紙添付も可	ケアキーパー(施設経験者)がいつでも立ち寄れるよう常に連絡を取り合い(自立専用 LINE)、来園した際は食事提供をしている。また、生活環境等の変化で必要となった家電製品や育児用品の提供も行っている。
活動の背景・テーマ ※取組に至った経緯	本法人の元となる、財団法人日本育児院の分院・七窪思恩園は昭和4年5月に創立。創設者五十嵐喜廣翁が唱えた「愛の精神」と「思恩の心」に基づき、長年にわたり地域に信頼される法人運営に努めてきた。
活動による効果・影響 ※地域の反応、職員への影響等	退所後に孤立することがなくなり、受援力の向上に繋がっている。ケアキーパーと職員のやり取りを在園児童も見ており、大人への信頼感に繋がっている。

